

平成 30 年度研究成果報告会開催報告

2019年3月16日、猪苗代町の猪苗代町体験交流館「学びいな」大ホールにて、今年度の磐梯朝日自然環境保全研究所研究成果報告会を開催しました。「学びいな」での研究成果報告会は、本プロジェクト研究所の前身組織である磐梯朝日遷移プロジェクトのそれを2016年3月に開催して以来ですから、3年ぶりです。発表は全部で8題、内容は裏磐梯地域の地下水、湖沼の溶存成分、積雪環境、生物相、猪苗代湖の湖底や底質の特徴などでした。学生（院生）による発表は3題で、残念ながら昨年度の報告会（7題）よりも減りました。全部で69名が参加し、学外からの参加者は51名と学内者の約3倍でした。報告会に参加して頂いた学外者の皆様には心から感謝申し上げます。

今回もそれぞれの発表に対して、鋭い質問やご意見を頂きました。自由記述で参加者に書いて頂いたアンケートにも、ご意見、ご要望をたくさん頂きました。この報告会を毎年楽しみにしている、もっと一般の方への発表の機会を増やして欲しい、基礎的な研究をこれからも頑張ってください、といった意見や、裏磐梯地域や猪苗代地域で進めて欲しい研究内容に関する要望を頂きました。アンケートで頂いた意見・要望は不参加のメンバーも含めて、プロジェクト研究所のメンバー全員で共有させて頂きました。特に「報告会の中に総合討論があればさらに良かった」とのご意見を複数頂きましたので、来年度の報告会では総合討論開催を検討させて頂きます。

プロジェクト研究所は設置期間（3年間）の第1期を終えました。福島大学から平成31年度以降の継続を認められ、今年度から第2期目に入ります。調査研究を今後もしっかりと進めて、再び研究成果報告会を開催したいと思います。

